

平成 27 年度 西都市監査報告書

1. 監査の対象

主として、平成 26 年度における事務及び事業の執行管理全般について

2. 監査の対象課等及び実施月

- 5 月 財政課 総合政策課
- 7 月 農政課 妻北小学校 妻南小学校 妻中学校 建築住宅課
- 8 月 福祉事務所
- 9 月 スポーツ振興課
- 10 月 健康管理課 教育政策課 税務課 生活環境課
- 11 月 社会教育課 総務課 選挙管理委員会 建設課
- 12 月 危機管理課 地域医療対策室
- 1 月 上下水道課 商工観光課
- 2 月 農地林政課

備品監査（総務課・西都市コミュニティセンター（財政課）・農政課・市民課・会計室・福祉事務所・教育政策課・選挙管理委員会・農業委員会・消防本部・西都市民体育館（スポーツ振興課））

指定管理関係備品監査（西都原ガイダンスセンターこのはな館（西都市観光協会））

財政援助団体等監査（西都市シルバー人材センター・西都市観光協会）

3. 監査期間

平成 27 年 5 月 14 日から平成 28 年 2 月 25 日

4. 監査の方法等

定期監査については、平成 26 年度における事務や事業が予算・法令等に則り適正に行われているか、妥当性・正確性などを主眼として実施した。監査にあたっては、事前に平成 26 年度財務事務執行状況の資料提出を求め、課長等職員の説明及び関係書類に基づき実施した。

財政援助団体等監査については、事前に市担当部局より関係資料の提出及び説明を受けた後、財政援助団体等の監査を実施した。

また、備品監査（指定管理関係備品監査も含む）については、備品管理の状況を確認するために、備品現在高報告書の記載に基づいて、不作為方式にて選んだ備品の所在や表示、保管状況等の確認を行った。

5. 監査の結果

予算の執行についての事務手続、帳簿等の整備状況、備品の管理状況については、全体的に概ね適正と認められるが、一部に改善や検討を要するものが見受けられたので、その都度指摘または指導するとともに講評を行ったところである。その主なものは次のとおりである。

(財政課)

- ① 郵便入札や随意契約の業務に関して、財政課に限らず全庁的に適正な事務処理が確保されるよう努めていただきたい。
- ② 今年度から公有財産台帳の再点検及び新公会計制度の導入に向けて研究を進められるとのことであるが、台帳整備は多くの課が関係することとなるので、財政課のみに負担がかかることでなく、各課等に依頼を行うなどして、効率的な業務に努めていただきたい。また、公会計制度の導入にあたっては、庁内体制の整備や職員への意識の啓発及び研修等を行うなどしてスムーズに制度の移行が行われるよう努めていただきたい。

(総合政策課)

- ① 出逢い創出支援事業については、参加者がオープンに参加できるよう広報・運用に努めていただきたい。また、窓口が多岐にわたらないよう代表窓口を調整し、一本化されるよう検討していただきたい。
- ② 地方バス路線対策事業については、コミュニティバスの運行方法等について、時間的なことや本数などを考慮し、高齢者の利便性向上に寄与されるよう引き続き検討していただきたい。
- ③ 子育て世代の支援対策については、財源確保に考慮し、将来を見据えた対策に取り組まれるよう検討をお願いしたい。
- ④ 収入調定については、速やかに遺漏なく市の口座に入金確保がされるように、的確な予算管理運用に努めていただきたい。

(農政課)

- ① 貸付金については、未償還のものが発生しているので、督促、納入促進対策について、更なる取組をお願いしたい。

(学校関係)

<妻北小学校>

- ① 全体としては概ね良好だが、予算の適切な運用について更なる取組をお願いしたい。

<妻南小学校>

- ① 全体としては概ね良好だが、予算の適切な運用について更なる取組をお願いしたい。

<妻中学校>

- ① 全体としては概ね良好だが、予算の適切な運用について更なる取組をお願いしたい。また、備品に不明なものがあつたため、管理の徹底を図っていただきたい。

(建築住宅課)

予算の執行についての事務手続、帳簿等の整備状況は概ね適正と認める。

(福祉事務所)

- ① 保育料については、多額の滞納が生じているため、公正・公平な負担が確保されるよう滞納整理に万全を期していただきたい。
- ② 随意契約にあたっては、あらかじめ業者選考について起案し、決裁を受けた上で審議を行っていただきたい。

(スポーツ振興課)

- ① 東京で開催予定のオリンピックに向けて、各種競技団体の合宿等の誘致対応策を検討していただきたい。

(健康管理課)

- ① 予防事業の実施について、できるだけ多くの参加者が得られるよう案内、周知に努めていただきたい。
- ② 予算編成・執行にあたっては、予算残が生じないよう更なる取組をお願いしたい。

(教育政策課)

- ① 一体型の一貫教育を推進されるにあたって、トイレ、水道等、児童生徒の体型を配慮した施設環境の整備・改善を図っていただきたい。
- ② 指定寄附の運用について、適切な財源運用がなされるよう検討していただきたい。
- ③ 学校敷地の借地料について、法令、財務規則等に準じて適切な予算措置がなされるよう検討していただきたい。
- ④ 業者選定について、起案・決裁が確保されるよう努められたい。

(税務課)

予算の執行についての事務手続、帳簿等の整備状況は概ね適正と認める。

(生活環境課)

- ① 地域の墓地について、高齢化等により維持管理に将来的な不安が生じないように御配慮いただきたい。
- ② 交通安全協会の加入促進について、周知・啓発を図っていただきたい。
- ③ 計上された予算について、執行残を生じているものもあるので、適正な予算計上による執行をお願いしたい。
- ④ 補助金の交付については、事業完了後、速やかに実績報告書の提出を求め、確定行為を行っていただきたい。

(社会教育課)

- ① 青少年研修施設（まがたま館）の利用促進について、更なる周知・啓発に努めていただきたい。
- ② 補助金交付事業については、確定行為を適正に行っていただきたい。

- ③ 行政財産の目的外使用について、適正な決裁が行われるよう指定管理者を御指導いただきたい。

(総務課)

- ① 西都市服務規程の履行について、職員に徹底を図っていただきたい。(出勤簿押印、休暇届等)
- ② 国際交流事業について、国際的な視野の育成・向上につながるような発展的な事業展開を検討していただきたい。
- ③ 西都児湯いじめ問題調査委員会特別会計は、平成 26 年度に設置されたものであるが、当年度において委員選任に係る支出が行われており、重大事案の発生に適切に対応できる体制が図られていることは評価できる。

(選挙管理委員会)

予算の執行についての事務手続、帳簿等の整備状況は概ね適正と認める。

(建設課)

予算の執行についての事務手続、帳簿等の整備状況は概ね適正と認める。
また、前年度の指摘事項等に対しても十分な対応が行われている。

(危機管理課)

- ① 緊急時の対応について、常日頃から消防署、消防団との連携を図り、速やかな対応ができるよう協力体制を整えていただきたい。
- ② 防災ラジオの受信困難な地域の解消について、更なる取組をお願いしたい。
- ③ 防災ラジオは、緊急時の情報伝達、情報確保のため必要なものであるため、各戸への配布について早急に検討をお願いしたい。
- ④ 計上された予算については、予算残を生じないように取り組まれるとともに、適切な時期に執行されるようお願いしたい。

(地域医療対策室)

- ① 地方独立行政法人への移行がスムーズに行われるよう御配慮いただきたい。

(上下水道課)

- ① 使用料、負担金及び分担金について、歳入が確保されるよう更なる取組をお願いしたい。
- ② 適正な予算計上及び予算執行を図る上から、歳入未済及び歳出残が生じないよう効率的な取組をお願いしたい。
- ③ 課の所管とされる事務分掌及び係の設置について、規則、規程等の整備を行っていただきたい。

(商工観光課)

- ① 中心市街地活性化事業について、更なる具体的な検討をお願いしたい。
- ② 事業実施について、見積書の徴集など起案、決裁を確実に行っていただきたい。
- ③ 予算の執行について、予算残を生じないように取組をお願いしたい。

(農地林政課)

予算の執行についての事務手続、帳簿等の整備状況は概ね適正と認める。

(備品監査)

- ① 一部の備品に備品シールの貼付がないものや記載の不鮮明なもの等が見受けられたので、適正な管理をお願いしたい。
- ② 遊休備品については、移管等の有効活用や廃棄の検討をお願いしたい。
- ③ 故障中の備品については、速やかに修理を行い、修理不能の場合は廃棄を行っていただきたい。
- ④ 寄贈された物品についても、備品登録を行い適正に管理していただきたい。
- ⑤ 公用車の適正な運行管理と安全運転に努めていただきたい。
- ⑥ 各課で管理する公印は、重要な物品であるので、作成時の価格が1万円以下であったとしても、備品として管理し、適正に管理するようお願いしたい。

(指定管理関係備品監査)

<西都原ガイダンスセンターこのはな館（西都市観光協会）>

備品台帳及び備品カードの整理状況、備品管理状況、備品使用状況等については、概ね適正であると認める。

(財政援助団体等監査)

<シルバー人材センター>

- ① 市補助金に係る交付申請書及び実績報告書については、補助金額に対応した予算書及び決算書を作成していただきたい。
- ② 決算書における予算額と決算書の比較による差違については、決算額をベースとして計上していただきたい。
- ③ 決裁や支出行為が明らかにされるように調書の改善を検討していただきたい。

<西都市観光協会>

- ① 通帳、銀行印、出納簿をはじめとして、現金管理についてチェック管理体制の整備を図っていただきたい。
- ② 法人化に向けての新たな会計制度の導入に伴い、職員研修の充実をはじめとして組織体制がスムーズに移行されるように御配慮いただきたい。